

貢献できる青少年指導者を育成する。

事業項目

1. 研修会参加者のとりまとめ
2. 参加研修生へのオリエンテーション
3. 研修生は参加ロータリアンによる報告会及び終了証書授与。
4. 反省会

シリーズ 会員の声 早川瀧雄

色の好みというものがある。色彩に興味の無い人でも「この色はどうも……」という色がある。財団法人日本色彩研究所では、毎年どのような色が好まれているかを全国規模で調査しており、その結果は調査報告書・データ集として刊行されている。これによると日本人に最もよく好まれる色は白である。日本全国、男女の区別なく白はよく好まれている。多くの商品においても商品の色彩計画をたてる場合には、汚れやすいもの、白をタブー視するもの以外にはまずこの色を除外することはない。これは白の持つ清潔感、誠実感、高級感といったイメージが大きな影響を及ぼしているからであり、世界に冠たる潔癖民族集団である日本人はこの色が昔から好きである。

現在の白はかつての「素」のように無難で清楚なイメージから少しずつ離れてきている。むしろ派手な、強いといったイメージすら現れてきている。今後蛍光染料や新たな照明技術の開発によって、この傾向は更に進むものと考えられる。

理 事 会

開催日時 平成10年7月7日(火) 11:30~12:30
開催場所 三条ロイヤルホテル
出席者 落合 佐藤(義) 山崎 梨木 布川 米山 木宮 淵岡 今井 吉川 外山
長谷川(恵) 出席者 12 / 14名

協議事項	1. 米山年度決算報告	承認
	2. 落合年度予算の件	承認
	3. 会長幹事慰労会決算報告	承認
	4. 7/24同伴夜例会企画案の件	承認
	5. 親睦活動行事について	承認
	6. クリーン参加メークアップの件	承認
	7. 夏期交換学生歓送会出席の件(メークアップ扱い)承認	
	8. 一年交換学生の件(次年度の案件)	
	9. 五十嵐会員休会届けの件(慶弔規定により見舞い)承認	
	10. 加藤会員休会届けの件	承認

7月14日例会: 「国際大会参加報告」山上茂夫会員

7月21日例会: 夏期交換学生を迎えて(通常例会)

7月24日例会: (金)28日を例会日変更 夜例会(於 嵐浜荘)

7月28日例会: 24日に例会日変更

8月4日例会: 会員増強月間 小林会員増強委員長



三条北ロータリークラブ週報

ロータリーの夢を 追いつけよう

例 会 日
1998. 7. 47
累 計 No 567
当 年 No 1

国際ロータリー会長 ジェームス L. レイシー 第2560地区ガバナー 富山 富一

会 長/落 合 益 夫

幹 事/梨 木 建 夫

SAA/布 川 和 雄

例会日/火曜日 12:30~13:30

例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114

事務局/三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行 事: クラブアッセンブリー「本年度方針発表」

落合会長、クラブ奉仕(A)佐藤(義)委員長、クラブ奉仕(B)山崎委員長

「識字率向上月間」職業奉仕 外山委員長、社会奉仕 吉川委員長

国際奉仕 今井委員長

出 席: 本日の出席 52名中 39名

先々週の出席率 53名中 47名 88.68% (前年同期 85.19%)

先週のメークアップ: 7月5日 青少年奉仕合同会議(湯沢)出席 斎藤 正さん

会 長 挨 拶: 落合益夫



一年前に会長が決まって、いろいろと準備は行ないましたが、正直なところいまだ不安でございます。私、梨木幹事共々、不慣れで何かと行き届かないことが多いと思いますが、最初にお詫をしておきます。

今月は識字率向上月間でございます。先の地区協議会で、新たに指定された旨知らされました。

世界中の子供達が読み書き計算の能力を身につけさせることが、貧困との闘いで最も有効な手段であることを皆様からご理解を賜わりたいと思います。

先週の会長幹事慰労会では親睦委員の皆様大変ご苦勞様でした。趣向の凝った楽しい会となり、前年度多大な成果をあげられた米山会長、吉川幹事に相応しいものでありました。

7月11日(土)は五十嵐川クリーンデーと三条市青少年健全育成市民大会がございます。それに先立つクリーン啓発キャンペーンに5日(日)梨木幹事と二人で参加しました。一新橋と昭栄大橋にキャンペーンのノボリの設置作業と、ジャスコパルム店前でのティッシュの配布を行いました。道行く人の関心の薄さに改めてこのキャンペーンの必要性を痛感いたしました。ぜひ、当日は多数

の皆様のご参加ご協力をよろしくお願い申し上げます。

幹事報告： 梨木幹事

・三条市ともしび会より 賛助金継続のお願い

・新潟いのちの電話より 会費納入のお願い

・富山富一ガバナーより 第18回ライラ研修について

日時 平成10年10月2日（金）10：00～4日（日）14：20解散

会場 国立妙高自然の家

・ロータリーの友委員会より ロータリーの友英語版お買い上げのお願い

・次週よりノーネクタイ、軽装で例会参加OKです

委員会報告：

・親睦委員会

涼とグルメとドイツ交換留学生サヨナラパーティーが7月24日（金）嵐渓荘で開催されますので多数の出席をお願いします

・クラブ会報委員会

今年度の週報は毎週会長の写真を載せたいと思います。

シリーズ会員の声を最後のページに掲載しますので会員の方々是非投稿お願いします。テーマは自由です。

・プログラム委員会

今年のプログラム予定表を御覧になって卓話の依頼された会員は快くお願いしたいと思えます。

ニコニコボックス： 7日現在累計 31,000円

落合益夫君 私達、会長、幹事は最低限のボランティア活動の一貫として毎週ニコニコボックスに協力という形で一年間送りたいと思います。「小さな一歩でもさらに前進」を実践します。どうぞ一年間皆様の協力なくしては、落合年度はありません。ご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

淵岡茂君 落合会長、梨木幹事の1年の船出を記念して。

坂内康男君 外山さんより思いがけない1,000円入りました。佐藤さんのホールインワンコンペのにぎりだとの事、忘れていましてと、新年度会長、幹事さんよろしく願います。楽しい会にして下さい。

久保博君 落合会長、梨木幹事一年間御指導よろしく。

馬場直次郎君 今年度ニコニコボックス担当を致します。会員の人全てがニコニコ笑って過ごせる年度になるように祈ってます。

議いただきました。決論的には社会奉仕事業を推進していく中で三条北ロータリークラブとしては歴代事業として青少年に係る諸問題を取り上げて重点的に事業を進めてまいりましたが、近年の世相を顧みるに、本来その地域の青少年に対するニーズの研究について、今少し掘り下げた形で本格的に調査研究を行い、三条地域の子供達の健全な育成を願って今後の事業として取り組んでいこうとのコンセンサスを得まして、しっかりとした内容を検討し実行していく考え方を確認いたしました。従って社会奉仕、青少年奉仕が一体となって協力し合いながら進めることでも一致し、斉藤青少年奉仕委員長よりお骨折りいただき市内22ヶ校の校長で組織されている市内校長会にそのニーズを深り、問題点を整理しながら今年度の事業並びに継続的事业として取り組む様7月8日の校長会会議に出席させていただき、その主旨を理解を賜わり、本クラブの事業内容を絞り込んでいくことといたします。

会員各位のご理解とご協力をお願いして年度方針といたします。

国際奉仕委員長 今井克義

今年度、国際奉仕委員会の大きな事業の1つが夏季交換学生の受け入れと派遣です。高校生、大学生という多感な成長期に、約3週間という短かい日数ですが、言語はもちろん風俗習慣の違う異国での生活は、経験した学生にすばらしい思い出をつくるものと思います。せっかく緑があって三条北ロータリークラブに2名のドイツ人学生を受け入れる訳ですから、ホストファミリーをお願いしている、羽賀、早川、落合、米山さんの御家族の協力のもとに、過剰な接待にならぬようにしながら、日本の一地方都市での生活を意義あるものにしてあげたいと考えます。又、派遣する米山忠孝君には、日本人としての誇りをもちながら、ドイツでの楽しい20日間を経験してきて欲しいものと思います。

ロータリー財団及び米山奨学に対して寄付金集めという事も、委員会としての大切な任務です。私も含めて、会員のかなりの人は、ロータリー財団、米山奨学の理解不足から、寄付に対して積極的になれないのではないかと思います。又中には、こういう寄付行為そのものに賛同できないとあうか否定的な人もいるのかも知れませんが。皆様方にできるだけの協力を得る為に、財団及び奨学に対しての理解を深める機会と、寄付行為に対しての会員の率直な意見交換の場をつくりたいと、考えています。

青少年奉仕委員長 斉藤 正

目的

次代を担う青少年に夢と希望を与える諸活動への取り組み。

事業項目

社会奉仕委員会と連携し、地域で活動している青少年育成関係団体及び教育現場へのアプローチを重ねて、在年度の展開を決定する。

ライラ委員会

目的

参加する青少年とロータリーアンが寝食を共にし、活動を通して相互理解と共に広く社会に